

文字言語表記トレーニング課題

課題の文章は漢字を使うのが面倒くさく、原稿用紙の使い方や句点の付け方、書き言葉での文章表現がよくわからない人が書いた文章です。フォーマルな文章に書き直しましょう。

グループで同じ課題をおこなう。（全員が同じように書いてもいいし、ところどころ違つてもかまわない。）グループ全員がチェック5つ未満で合格。1人でもチェック5つになった場合、再提出になる。再提出する時もグループ全員のノートと一緒に提出すること。採点をしていて、グループ1人の課題がチェック5つになつたら、他の人のノートの採点はそこでやめるので、グループ全員の課題にお互いで責任を持つこと。提出する時はグループ全員のノートを開いて重ねて閉じて提出すること。目標は、クラス全員が課題に合格すること。クラス全員がいつでも自力でフォーマルな文章を書けるようになること。

文字を丁寧に書く。常用漢字は必ず記す。書き言葉で記す。

メタ・ディスコースは書かない。原稿用紙の使い方に従う。

文のねじれ、無意味な繰り返し、文末の不統一がある部分は整える。

ノートに右上に日付・年組番名前を記す。

課題が縦書きの場合は、縦で書き、横書きの場合はノートを横にして横書きで記す。

段落の数の指定通りに段落を作る。

この用紙には何も記さないこと。
この用紙はノート提出の際に一緒に返すこと。

A（2段落＝改行1回）

まなびたい」とがみつかる。ひとつめは「メタ・ディスコース」、ふたつめは「つらをよむ」、三つめは「かんじ」です。ひとつめの「メタ・ディスコース」（ふゆうなひょうげん）についてせつめいする「キャラクタード」とはとてもじゅうようなことだがみなどもの「と」をもじとしてつたえると「むだな」とを「かいたり、「おもづ」とか「いちやつ」と「しのわか」ひととおもわれちゃう